

あすかの  
日常生活紹介  
川島希巴江

あすかは、入所者10名(横地分類A1-Cが2名、A1が8名)が生活しているゾーンです。

Aさん(横地分類A1)は、声をかけると口を動かしたり尖らせたり大きく開けたりと表情を変えます。また、触れられると手首や手指を動かします。声や触られることを感じているようです。手遊び歌

『いつぼんばしこしよしよ』に合わせ歌うと口を動かしくよく聞いている様子がみられます。「階段のぼってこしよこしよ」に合わせ手の平や頬を触ると口を開けたり手首や指を動かしたりして触れられたことを感じ取っているようです。繰り返すと「階段のぼって」のあと、触る前に指を動かすことがあります。また「こしよこしよ」と触れた後に口角が上がり表情が緩むこともあります。「こしよこしよ」で触られることを待っている様子が見られ始めています。

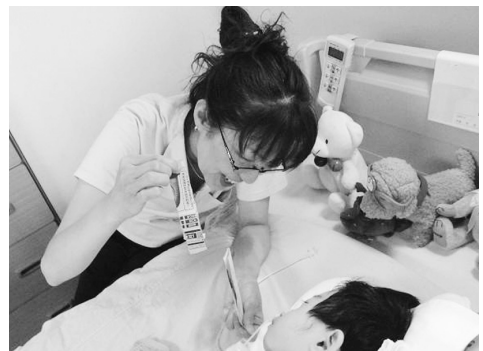
横地分類(改訂大島分類)

「移動機能」、「知能」、「特記事項」の3項目で分類し、以下のように表記する。

例：A1-C, B2, D2-U, B5-B, C4-D

知能レベル					
E6	E5	E4	E3	E2	E1
D6	D5	D4	D3	D2	D1
C6	C5	C4	C3	C2	C1
B6	B5	B4	B3	B2	B1
A6	A5	A4	A3	A2	A1
戸外歩行可	室内歩行可	室内移動可	座位保持可	寝返り可	寝返り不可
移動機能レベル					
簡単な計算可					
簡単な文字・数字の理解可					
簡単な色・数の理解可					
簡単な言語理解可					
言語理解不可					
特記事項					
C:有意な眼瞼運動なし					
B:盲					
D:難聴					
U:両上肢機能全廃					
TLS:完全閉じ込め状態					

Bさん(横地分類A1)は、声をかけると目をキョロキョロと動かし、その後、目の動きが止まりジツと耳を澄ますような表情をします。これから何か始まるという期待感がみられます。声をよく聞いている様子があるので、繰り返しのフレーズのある絵本の活動を行っていきます。絵本を読み始めると目を大きく開けた後にやや目を細めじつと聞き入るような表情がみられます。集中して聞いていると感じます。また、新聞紙の音を楽しむ活動では、ビリビリと破ると大きく開眼したり目をキョロキョロさせたりした後、目の動きを止め音に集中している様子があります。破るのを止めると目をキョロキョロ動かさず音を探そうように気にして



と思います。

はるか(横地分類B4)は、リビングでCDをかけ、歌をよく聞いています。気持ちよく乗っていると歌い始めますが、職員が近くを通ったり声を掛けたらすると恥ずかしがりやめてしまいます。日常から慣れない人が来ると、うつむいてしまうような恥ずかしがり屋な方です。Aさんは

はるかの  
日常生活紹介  
鳥居 衿花

あすかの利用者の表情の変化や動きは僅かですが、利用者一人ひとりの心の動きに気付き、日常活動がより充実した時間となるようにしていきたいと思っています。

活動を初めた頃は、職員の方を見ながら、ニコニコし、歌を聞くことを楽しんでいました。自分でもリズムに乗るように身体を揺らそうとしますが、職員と目が合うとすぐに恥ずかしそうにうつむいていました。しかし、日々活動を行っていくうちに、だんだんとAさんも気持ちよく乗ってきて、様子が変わりました。リズムに乗るようになり、ゆつくりと職員が身体を左右に揺らすと、Aさんも自ら身体を揺らし、歌に合わせて歌うようになりました。目が合っても恥ずかしがる事なく、更に職員に向かって笑いかけた大きな声で歌うようになった



歌が好きなので、職員が歌いながら曲のリズムに合わせてるように身体を揺らす様子を楽しむ活動を行っています。